

2017年 **12月12日** **火**

13:00 - 16:30 **参加無料**



※講演会後には発表者との名刺交換や情報交換の場を設けております。

大学で生み出された研究シーズや技術を、民間企業との共同研究により産業化へ結びつけるためのマッチング会を開催します。
今回は、教員による研究シーズの紹介や、実際に大学と共同研究の実績がある企業からの事例発表を行います。産学官金連携のきっかけに、どうぞお気軽にご参加ください。

企業の問題解決の糸口は大学にアリ!?

産学官金 マッチングセミナー

企業

グァー豆を応用したメタボリック生活習慣病対策食材とその研究開発 & 米粉を応用したグルテンフリーミックス粉ペーストの研究開発

企業

キクラゲを用いた花粉症予防商品の開発

企業

静岡発！ハラルサプライチェーンへの取り組み

大学

男性ホルモンが健康を支える

大学

シアル酸とシアリダーゼのはたらき

大学

咀嚼(そしゃく)カアップで健康向上！

★

産学連携成果品が当たる！お楽しみ抽選会



会場

三島商工会議所 4階

〒411-8644
静岡県三島市一番町 2-29

※無料駐車場はございません。

お車でお越しの方は、併設の TMO パーク(1時間 200円)か近隣のコインパーキングをご利用下さい。

お問合せ先

静岡県立大学 《地域・産学連携推進室》

☎ 054-264-5124

✉ renkei13@u-shizuoka-ken.ac.jp



三島信用金庫

三島商工会議所



静岡県立大学法人

静岡県立大学

産学連携活動の説明と紹介

～ビジネスチャンスに活用～

静岡県立大学 産学連携コーディネーター 山崎 元貴

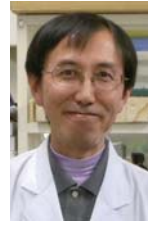


地域・産学連携推進室では、教員の研究を市場に発信する活動を行っています。市場に取り入れて頂くには、研究を理解して頂ける企業との連携が不可欠です。その為の活動を日々実践しています。静岡県は、他県に比べて産学連携を後押しする風土があり各種補助金制度等が充実しています。また、国・静岡県・静岡市の充実した制度を企業と連携して商品開発を進める方法も進めています。今回、このような活動の中で成功している企業事例を発表します。本日の発表を聞いて興味を持った方は是非お声掛けください。

男性ホルモンが健康を支える

～老化の防止・ストレスを軽減する食材を探索～

静岡県立大学 薬学部 講師 井口和明



からだの調節はホルモンが担う。しかし加齢とともにその作用は弱まり様々な老化現象がおきてくる。それを緩和し健康を維持し、元気に生活していくためには、知らず知らず摂っていた食生活から知って摂る食生活に。男性ホルモンは男性だけのものではない。女性にもある。血となり肉となりからだをつくるのを助けるとともに、やる気・活力を生み出す元となるホルモン。野菜、果物、魚介類からホルモンの働きを高める成分を見つけてきています。

グァー豆を応用したメタボリック生活習慣病対策食材とその研究開発 & 米粉を応用したグルテンフリーミックス粉ペーストの研究開発

株式会社ウェルビーフードシステム 専務取締役 川口尚宜



- ・グァー豆を応用することでメタボリック対策食材の添加材としての商品化により様々な食品への応用が可能。
- ・小麦アレルギーを持つ方も安心してパンを食べる事が出来るように米粉を応用したミックス粉を商品化しました。

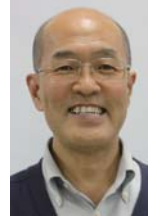
※備考

静岡市産学交流センター平成 25 年度産学共同委託事業
静岡県産業振興財団平成 25 年度食品等開発助成事業

シアル酸とシアリダーゼのはたらき

～新しい診断薬、機能性食品成分の創成を目指しています～

静岡県立大学 薬学部 教授 鈴木隆



シアル酸は酸性糖の一種であり、細菌から哺乳動物まで様々な生物に存在し、生理機能や病原体の感染等に関与することが知られている。演者らは、糖鎖の末端に結合したシアル酸を脱離する糖分解酵素であるシアリダーゼの新規蛍光基質を開発し、哺乳動物やウイルスのシアリダーゼ活性を高感度に可視化することに成功した。講演では、シアリダーゼ活性の可視化により明らかになった脳機能、糖尿病に関する最新の知見とインフルエンザウイルスや大腸がんの検出等への応用について紹介する。

キクラゲを用いた花粉症予防商品の開発

～産学連携による 6 次産業化への道筋～

株式会社けんだいがかり 研究開発室 遠藤 正人



キクラゲの機能性を探求、その結果、局所的に血管を収縮させる効果を発見した。その効果を応用する事により鼻等の細い血管を収縮し、鼻水を抑制する作用が期待でき、花粉症予防商品を開発する計画を立てる。未だ、論文・学会等で機能性に係るキクラゲに関する知見は確立されていない事も確認。新規性の高い開発計画と考える。

※備考：静岡県産業振興財団平成 27 年度しずおか農工商連携事業

咀嚼（そしゃく）カアップで健康向上！

静岡県立大学 短期大学部 歯科衛生学科 准教授 木林美由紀



人々が食べ物を美味しく味わって食べるためには、よく噛むことができる咀嚼力が重要です。しかし、現代人はジャンクフードやファストフードの増加などで「噛めない・噛まない」という問題を抱えています。咀嚼の効用は、肥満防止やストレス解消をはじめ、大脳への刺激による認知症予防や記憶力・学習能力のアップ、さらに運動能力や身体機能の発達にも影響を与えます。咀嚼力の育成のために、食に対する関心や咀嚼意識や咀嚼行動を高めるような食品ツールの開発が期待されています。

静岡発！ハラールサプライチェーンへの取り組み

～ 2020 年 東京五輪、ドバイ万博に向けて～

富士農商事株式会社 常務取締役 稲森敦子



創業 67 年の食品問屋。2015 年より国際関係学部 富沢教授のご指導のもと、ムスリム誘致を目的とする「静岡ハラールサプライチェーン」を提案し、草の根で推進中です。現在、2020 年の東京五輪とドバイ万博を目標に、静岡の食品メーカー、認証団体と連携し、初となる「静岡ハラールセット」の販売を企画しています。講義では、これまでの取り組みをはじめ、国際化・多様化する「食」の課題にもふれます。キーワードは「連携」。一緒にいかでしよう？

※備考：静岡市産学交流センター平成 27 年度産学共同委託事業

お申込み・お問い合わせ

静岡県公立大学法人 静岡県立大学

地域・産学連携推進室

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52 番 1 号

TEL . 054-264-5124 / FAX . 054-264-5099

参加をご希望の方は、以下に必要事項をご記入の上、申込用紙を FAX またはメールにてお申込みください。

20171212 Matching

参加申込書

静岡県立大学
地域・産学連携推進室 行

FAX.054-264-5099

E-mail.renkei@u-shizuoka-ken.ac.jp

会社・部署名			
TEL		E-mail	
住所			
参加者氏名			

※お申込みされた方は、当日直接会場へお越しください。※ご記入いただいた個人情報は、本件マッチング会のご案内の目的以外で使用することはありません。※反社会的事業者・団体のお申込みは、固くお断りいたします。